

目 次

第 1 章 総 則

第 1 節 目 的

§ 1 目 的	1
---------	---

第 2 節 ガイドラインの適用範囲

§ 2 ガイドラインの適用範囲	3
-----------------	---

第 3 節 ガイドラインの構成

§ 3 ガイドラインの構成	4
---------------	---

第 4 節 用語の定義

§ 4 用語の定義	6
-----------	---

第 2 章 技術の概要と評価

第 1 節 技術の概要

§ 5 技術の目的	9
§ 6 技術の概要	11
§ 7 技術の特徴	14
§ 8 前段ろ過施設の概要と特徴	19
§ 9 散水担体ろ床の概要と特徴	21
§ 10 最終ろ過施設の概要と特徴	24
§ 11 技術の適用条件	26
§ 12 導入シナリオ	28

第 2 節 実証研究に基づく評価の概要

§ 13 技術の評価項目と評価方法	31
§ 14 技術の評価結果	33

第 3 章 導入検討

第 1 節 導入検討手法

§ 15 導入検討手順	37
§ 16 基礎調査	38
§ 17 導入効果の検討	39

§ 18 導入判断	44
第2節 導入効果の検討例	45

第4章 計画・設計

第1節 導入計画

§ 19 計画の手順	49
§ 20 基本事項の把握	51
§ 21 水処理施設の容量計算	53
§ 22 汚泥発生量の算定と汚泥処理能力の確認、一次濃縮分離水負荷の算定	54
§ 23 施設配置の検討	58
§ 24 導入効果の検証	60

第2節 施設設計

§ 25 本技術の施設設計の全体的な考え方	61
-----------------------------	----

第3節 前段ろ過施設

§ 26 施設構成	63
§ 27 前段ろ過施設の設計	64
§ 28 既設改造の留意点	69

第4節 散水担体ろ床

§ 29 施設構成	71
§ 30 散水担体ろ床の設計	72
§ 31 既設改造の留意点	78
§ 32 脱臭	79

第5節 最終ろ過施設

§ 33 最終ろ過施設の施設構成	80
§ 34 最終ろ過施設の設計	81
§ 35 既設改造の留意点	84

第6節 一次濃縮施設

§ 36 施設構成	85
§ 37 一次濃縮施設の設計	87
§ 38 既設改造の留意点	94

第7節 その他留意点

§ 39 安全対策	95
§ 40 環境対策	96
§ 41 監視制御システム	97
§ 42 汚泥処理施設への影響	99
§ 43 災害対策	101

第5章 維持管理

第1節 システム全体としての管理

§ 44 導入システム全体としての維持管理	103
-----------------------------	-----

第2節 運転管理

§ 45 前段ろ過施設および一次濃縮槽施設	105
§ 46 散水担体ろ床	106
§ 47 最終ろ過施設	109
§ 48 水質管理	110
§ 49 環境対策	111

第3節 保守点検

§ 50 保守点検	113
-----------------	-----

第4節 異常時の対応と対策

§ 51 異常時の対応と対策	119
----------------------	-----

参考文献

資料編

1. 実証研究結果	124
2. ケーススタディ	158
3. 海外等への適用の留意点	170
4. 標準活性汚泥法の電力費、汚泥発生量（参考）	174
5. 問い合わせ先	177